

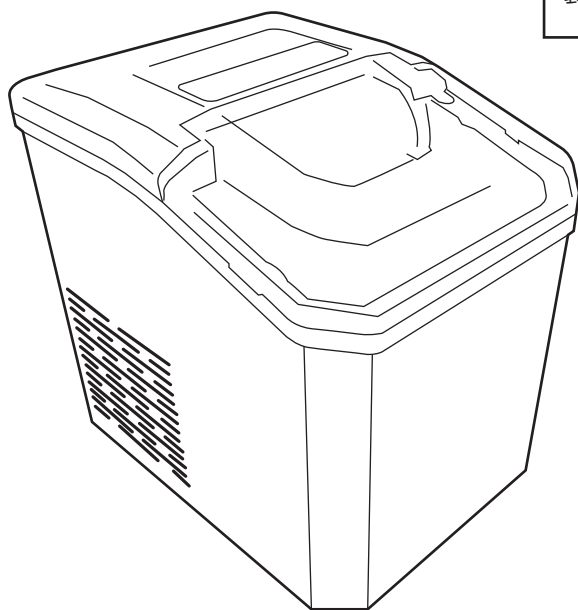
THANKO

型番:DACEMKHHW

取扱説明書

Ver1.00.y

安全上のご注意	1
セット内容・各部名称	6
はじめてご使用になる前に	7
設置方法	8
アース・電源の接続	9
使い方（給水する）	10
使い方（製氷する）	11
排水方法	13
内部クリーニング	14
お手入れ	15
故障かな？と思ったら	16
アフターサービス	17
製品仕様	18



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよく読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用

Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告

◆設置について



ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。

火災・変形・破損の原因。



注意



冬場に凍結するおそれがある場所（室温 0℃ 以下）に設置しない。

故障の原因。

不安定な場所や傾いた場所で使用しない。

故障・けが・水漏れの原因。



熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。

変色・変形・破損の原因。

適切な排熱ができるよう、本体の左右・背面には 15cm 以上の空間をあける。

故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因。



水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内専用)

火災・感電・故障の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。

感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。

ショート・感電・発火の原因。

たこ足配線はしない。

発火の原因。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



アース接続

アースを必ず取り付け。

故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は必ず電気工事店などに依頼してください。(工事費は本体価格に含まれません)



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

◆本体の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用・保管しない。

けがの原因。

火気を近づけない。タバコや火のついたローソクなどを本体に近づけない。

火災の原因。

本体に衝撃を与えない。

ショート・感電・発火・漏電の原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・けがの原因。

水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない。

ショート・感電・火災の原因。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



爆発性物質を保存しない。

爆発や火災の危険性。可燃性高圧ガスが入った爆発性物質を保存しないでください。



使用後は必ず電源を切る。

ショート・発火の原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

注意



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

水道水以外は使用しない。

健康を害するおそれ。

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。

水漏れの原因。

揮発性、引火性のあるもの（可燃性スプレーなど）をタンク内にいれたり近くで使わない。

本体への引火ややけどの原因。



持ち運ぶ際は、本体を45°以上傾けたり上下を間違えたりしない。

コンプレッサーや気密性の保持に損害が生じるおそれ、故障の原因。

本体の上に乗ったり物を置いたりしない。

落下・破損によるけがの原因。



運搬時は本体の底面を持つ。

手を滑らせると落下してけが・破損の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

使用上のお願い



取扱説明書に記載の用途以外には使用しない。
故障の原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。
ひび割れ・感電・引火の原因。

初めてご使用になる際は、設置してから6時間は使用しない。
故障の原因。



付属品は必ず専用のものを使用する。
異なる製品の付属品を使用すると、付属品の破損・本製品の故障の原因。

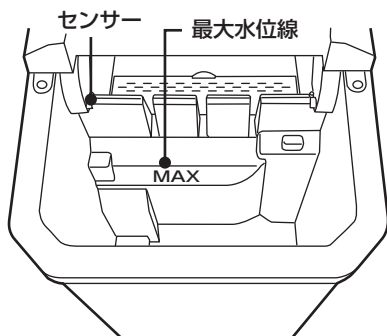
廃棄について

本製品は特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、製品を廃棄する場合は「産業廃棄物収集運搬業」の許可を取得している業者に依頼してください。本体や梱包材の廃棄についてご不明な点は、お住まいの地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

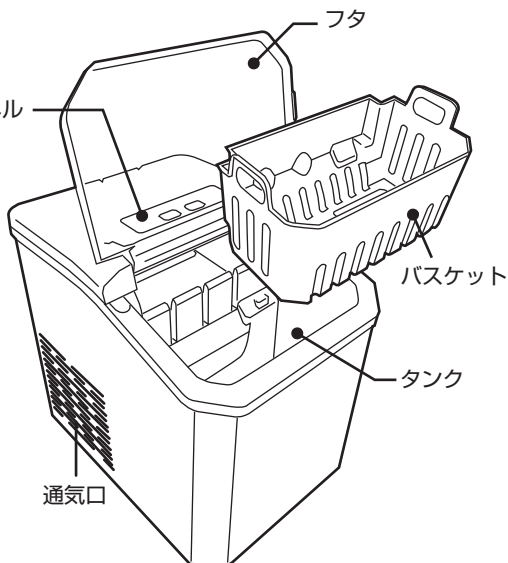
セット内容・各部名称

本体

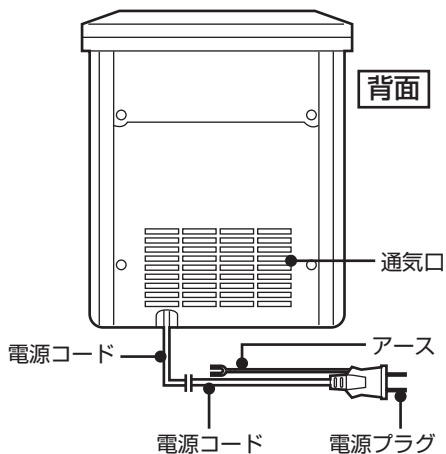
タンク内



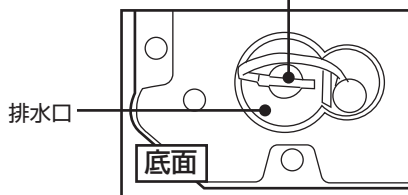
コントロールパネル



背面

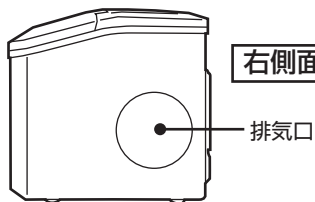


ドレンキャップ

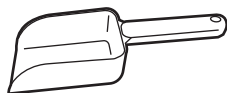


底面

右側面



スコップ



コントロールパネル



- ①給水ランプ…水がありません。タンクに水を入れてください。
- ②満杯ランプ…バスケットに氷がいっぱいです。氷を出してください。
- ③電源ランプ
- ④クリアランプ…透明に近い氷を作ります。サイズ大
- ⑤ノーマルランプ…通常の氷を作ります。サイズ小
- ⑥電源ボタン / クリーニングボタン
- ⑦セレクトボタン…クリア / ノーマルの切替

はじめてご使用になる前に

1 本体は必ず立てて、平らな面に垂直に置いて6時間は稼働させずに 安置する

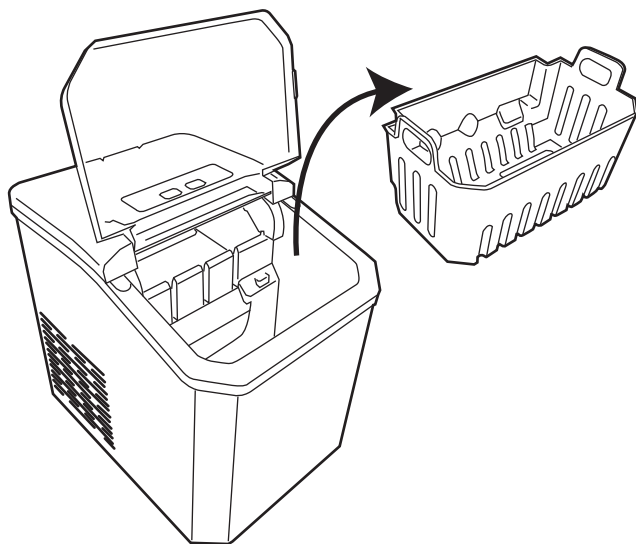
本製品は冷媒が封入されている商品となっております。

商品の到着後すぐに稼働させてしまうと、冷媒が安定せずコンプレッサーが故障してしまう場合がありますので、商品到着後は電源プラグをコンセントに差し込まずに安置していただき、6時間程時間を置いてから動作の確認を行ってください。

2 バスケットの洗浄と、本体の内部クリーニングを行う

バスケットを取り外し、スポンジに中性洗剤を含ませて洗い、水で流したら乾いた布で水気を拭き取り、本体に戻してください。

本体内部は一度クリーニングモードで稼働し、内部クリーニングを行ってください。(p.14参照)



●本体内の水分について

検品時に水を入れてテストをしており、庫内に水分が残っている場合があります。使用に問題はありません。

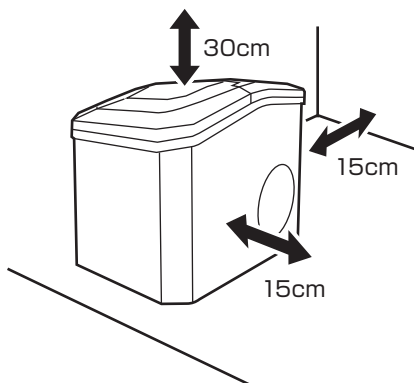
設置方法

本製品は以下の説明に従い、正しく設置してください。

本書に記載のとおりに設置・試運転・点検を行わなかった場合、事故や障害が生じてても当社は一切の責任を負いません。

設置場所

- 水平かつ平らな安定した場所をお選びください。
- 本体の通気口・排気口を塞がないよう左右・背面は必ず15cm以上空間をあけてください。



⚠ 警告

- ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。(火災・変形・破損の原因)

⚠ 注意

- 冬場に凍結するおそれがある場所(室温 0℃以下)に設置しない。(故障の原因)
- 熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。(変形・変色・破損の原因)

設置場所を移動させる際は、本体を45°以上傾けたり上下を間違えたりしないでください。

アース・電源の接続

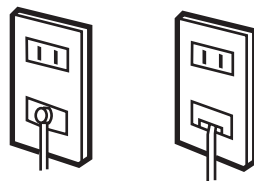
アース・電源の接続

- ・ 万一の漏電時の感電事故を防ぐため、アースは取り付けてください。
- ・ 漏電遮断器の取り付けもおすすめします。
- ・ アースを取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- ・ 設置場所の変更や転居の際には、アースを取り付けてください。
- ・ アースの U 字部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。
(ショート、故障の可能性 / サポート保証対象外)

1 アースを取り付ける

アース端子付きコンセントがある場合

アース先端をアース端子に差し込んで固定してください。



アース端子付きコンセントがない場合

アース工事をしてください。

※電気工事士の有資格者が D 種（第 3 種）接地工事をするように、法令で定められています。

※弊社ではアースの取り付け工事に関連するご案内は行っておりませんので、お近くの電気工事業者にご相談ください。

⚠ 注意

次のようなところには、アースを接続しない。(法令などで禁止)
ガス管、水道管、避雷針、電話線、蛇口
水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

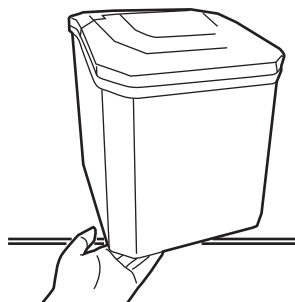
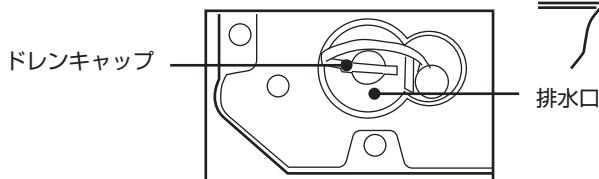
電源を接続すると、コントロールパネルの中央のライトが点滅します。(スタンバイ状態)



使い方 給水する

1 本体底の排水口がしっかりとドレンキャップで塞がっていることを確認する

ドレンキャップが奥までしっかりとハマっていて、排水口が完全に塞がっているかを確認してください。排水口が塞がっていないと、給水した際に底から水漏れする原因となります。

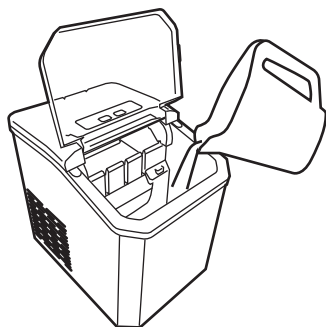


2 バasketを外し、タンクに給水する

バスケットを外します。

「MAX」と書かれた水位線があります。水位線を超えない量の水をゆっくり入れてください。(最大1.3L)

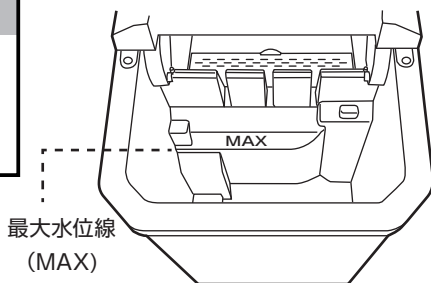
※MAX線(1.3L)以上の水を入れると、本体から水漏れする原因となります。



**注意**

※必ず水道水を使用してください。
※ミネラルウォーター、井戸水は使用できません (カビ発生の原因)

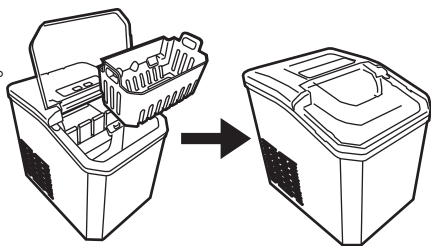
クリアモードで使用する場合は、水温6～10度の水道水を推奨します。水が透明に近くなります。



3 バasketを戻しフタを閉める。

バスケットを元の位置に戻し、フタを閉めます。

※製氷中は必ずフタを閉めてください。
ホコリなどが入るおそれがあります。

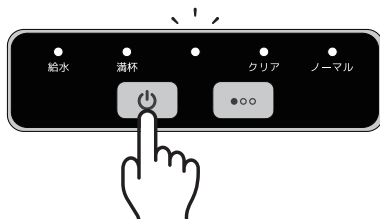


使い方 製氷する



1 電源ボタンを押して電源を入れる

電源ボタンを押すと、中央のLEDランプが点滅（スタンバイモード）から点灯（電源オン）に変わります。

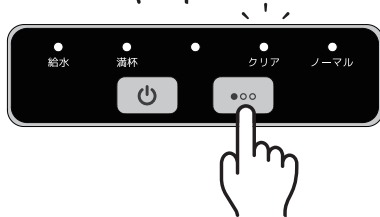


2 セレクトボタンを押してモードを選択する

セレクトボタンを押して、クリア/ノーマルのモード選択をします。選択した方のLEDランプが点灯します。

製氷中にモードの切り替えができます。セレクトボタンで切り替えると、その時点で生成していた氷を排出し、新しいモードで製氷を始めます。

※製氷中のモード変更は、前サイクルの製氷が終わってからの切り替えになるため、即時に切り替わるわけではありません。



クリアモードの氷について

クリアモードで生成される氷は、水道水を使用している性質上、透明な中に多少くもりの混じった物になります。全ての氷が完全に透明になるわけではありません。

※水質、水温、環境温度により透明度が異なります。

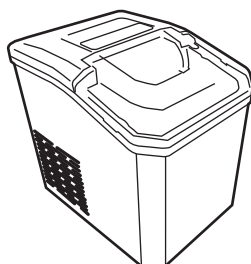
3 製氷を開始する

ボタンから手を離すと製氷が始まります。

最初の製氷は約15分かかります。以降は7～10分程の間隔で製氷します。1度につき9個製氷します。

※製氷時間は氷のモード、水温、環境温度により前後します。

※最初の製氷は、氷が小さかったり少なかったりする場合があります。2回目以降は所定の大きさ、数量になります。

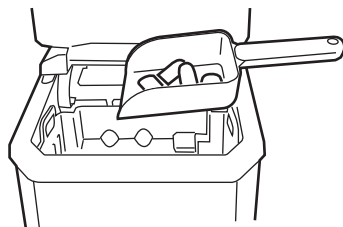


使い方 製氷する



4 できた氷を取り出す

フタを開け、付属のスcoopで氷をすくって取り出してください。



※保冷機能はありませんので、製氷することに取り出すことを推奨します。
※電源を切っていない場合/給水ランプ・満杯ランプが点灯していない場合は、そのまま次の製氷を開始します。

水がない場合

給水ランプが赤点灯して製氷が止まります。水を足してください。一度電源ボタンを押してスタンバイ状態（中央ライト点滅）に戻してから、再度電源ボタンを押して製氷を開始してください。



氷が満タンになった場合

製氷を繰り返すとバスケットが氷で埋まり、センサーが反応し、満杯ランプが赤点灯して製氷が止まります。バスケット内の氷を取り出すと満杯ランプが消え、製氷を再開します。

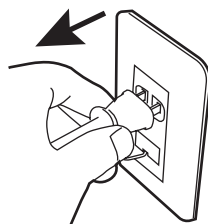


製氷後、使用を終了する際には毎回必ず本体内から水を抜いてください。
(次ページ参照)

排水方法

1 電源プラグをコンセントから抜く

電源ボタンを押して、製氷を止めてから電源プラグを抜いてください。



2 本体をシンクなどの排水に適した場所に移動させる



注意

持ち運ぶ際に、本体を傾けない。

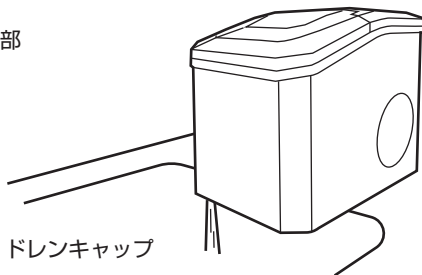
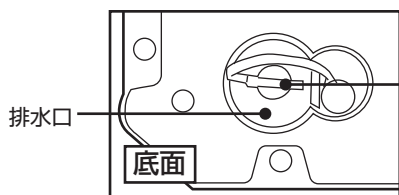
（出来る限り、水平を保って下さい。）

上下を間違えて運ばない。

コンプレッサーの気密性の保持に損害が生じて、故障の原因となります。

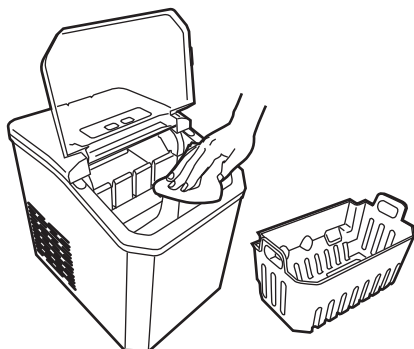
3 排水口から本体内の水を排出する

排水口のドレンキャップを抜いて、本体内部の水をシンク等に排出してください。
本体を傾けて排水しないでください。



4 ドレンキャップをはめて本体内部の水を拭き取る

ドレンキャップをしっかりと奥まではめて、排水口を閉じてください。バスケットを取り出し、本体内部の水を拭き取ってください。



内部クリーニング

本体の清潔を保つために、初回使用時及び、少なくとも週に1回は内部クリーニングを行ってください。

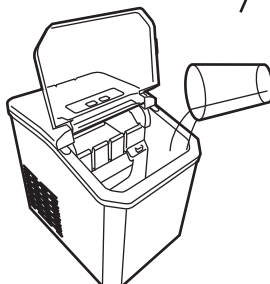
1 排水後、電源プラグをコンセントに差し込む

「排水方法」を参照し、本体内の水を抜いたら電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 バスケットを外し水をタンクに入れる

コップ1杯程度（約200ml）の水をタンクに入れてフタを閉めます。



3 電源ボタンを5秒ほど長押しする

スタンバイ状態（中央ランプが点滅している状態）で電源ボタンを5秒ほど長押し（押しっぱなし）します。

満杯ランプと電源ランプが交互に点滅、クリーニングモードを開始します。約30秒でクリーニングモードは終了し、スタンバイ状態になります。

2と3の操作を2～3回繰り返してください。

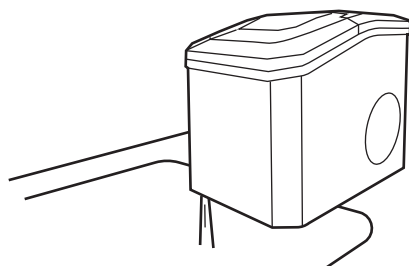


4 排水して内部の水を拭き取る

前ページ【排水方法】を参照し、排水、内部の水の拭き取りを行ってください。

そのまま保管する場合は、フタを開けて内部をしっかりと乾燥させてください。

※ゴミや異物が入らないように注意してください。



内部の水アカが気になる場合は、クエン酸洗浄を行ってください。クエン酸大さじ3を水1.3Lに混ぜて溶かし、タンク内部に入れます。クリーニングモードを2～3回繰り返したあと排水します。排水後、新しい水道水を入れて、クリーニングモードを2～3回繰り返し排水し、クエン酸水が完全に本体内から無くなっていることを確認してください。（食品グレードのクエン酸推奨）

お手入れ

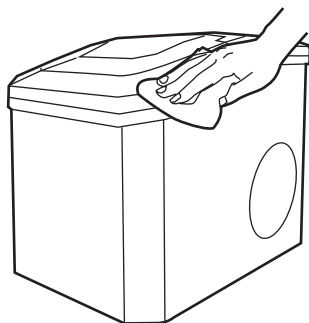
⚠ 注意

- お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体に水やお湯をかけたり、タンク以外に直接水やお湯を入れたりしないでください。水漏れや内部に水が入るなどして、故障の原因になります。またこれらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。（変形・変色・故障の原因。）

本体・本体内部

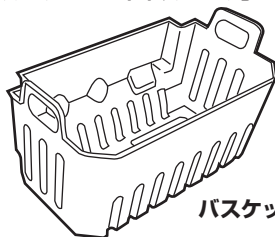
本体は定期的にお手入れしてください。

- 本体外側・本体タンクは、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。その後やわらかい布で拭きしてください。
- お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。
- 商品が濡れている状態で保管をしないでください。湿度の高い時期や長期間使用されない場合は、こまめに本体を乾燥・清掃してください。カビ発生の原因になります。

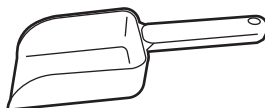


付属品類

付属品類は週に1回以上、汚れに応じてその都度お手入れしてください。



バスケット



スコップ

- ① 洗剤を薄めた水またはぬるま湯でスポンジを使って洗い、水ですすぎます。
- ② 乾いた布で水気を拭き取り、十分に乾燥させてから本体に取り付けたり、使用したりしてください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	原因	対策
電源が入らない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
製氷が開始されない	電源が入っていない	電源ボタンを押して中央ランプが青点灯しているか確認してください。
	製氷に必要な水が不足している	給水ランプが赤点灯していたらタンク内の水が不足しています。給水してください。 P.12参照
	バスケットが氷でいっぱいになっている	満杯ランプが赤点灯していたらバスケット内の氷がいっぱいになっています。氷を取り出してください。 P.12参照
	クリーニングモードで稼働している	満杯ランプ・中央ランプが交互に点灯している場合はクリーニングモードで稼働中です。終了するのを待つか、電源ボタンを押して停止してください。 P.14参照
バスケットに氷がいっぱいなのに【満杯】ランプが点灯しない	センサーが反応していない	製氷機を設置した場所が明るすぎると、センサーが反応しない場合があります。明るすぎない場所に置くなど場所を調整してください。
氷が薄い・作れない	室温が高い場所に設置している	40度未満の室内に設置して、25度未満の水を入れてください。
	製氷機を稼働させた直後	製氷の初回は氷が薄かったり、個数が少なくなります。2回目以降は所定の大きさになります。
	製氷機が傾いている	製氷機は水平な場所に設置してください。 P.8参照
透明な氷が作れない 氷がくもっている	仕様	水道水の水質上、完全に透明な氷を安定的に作ることはできません。
水漏れしている	タンク内の水が最大容量を超えている	タンクの最大容量は1.3Lです。タンク内の水位線(MAX線)を越えないよう水を入れてください。 P.10参照
	ドレンキャップがしっかりとめられていない	ドレンキャップがしっかりと排水口にはまっているか確認してください。 P.13参照

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QR コードを読み取ることもアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス: support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

製品仕様

サイズ	幅225×奥行300×高さ285(mm)
重量	約 6.4kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約100W
冷媒	R600a
氷の形状	弾頭型
氷のサイズ	クリア:直径24×高さ30mm※個体差あり ノーマル:直径24×高さ25mm※個体差あり
1回で製氷できる個数	9個
1回の製氷時間	7分～10分 ※環境温度・水温・氷のサイズにより前後します。
氷保管容量	約600g (目安)
貯水タンク容量	最大1.3L
コード長	約1.2m (アース線の長さ:約10cm)
材質	ステンレス・PP
セット内容	本体、バスケット、スコップ、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

※本製品をご使用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。
※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。
※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。
※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート保証の対象外となりますのでご了承ください。

[illegible]

販売元 **THANKO**

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329